

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日
令和 2 年 4 月 21 日

事務事業名		原方・長岡運動広場管理運営事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	040102000864
		政策体系上の位置付け				単独/補助	単独	所属課	050101
政策体系	総合計画の施策名	0401 農林業の振興						課長名	農林課
	政策名	04 活力ある産業のまちづくり						グループ	農林G
	施策名	01 農林業の振興						担当者名	
	手段名	02 ②農業の効率化推進							
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	06	01	09	04	00	真壁運動広場管理事業		
法令根拠						桜川市運動広場の設置及び管理に関する条例			
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)						単年度繰返し (年度~) 期間限定の場合、総投入量を (3) 投入量の右側に記入			

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
運動広場 (真壁地区) の維持管理業務 ・原方運動広場 ・長岡運動広場	・使用申請の受付、許可書発行 ・各運動広場の確認 ・土地借上料支払 ・光熱水費支払 ・トイレ清掃業務 ・不具合時連絡対応 (現場確認及び修繕)

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移									
手段	①手段 (担当者の活動内容)		④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
	・使用申請の受付、許可書発行 ・各運動広場の確認 ・土地借上料支払 ・光熱水費支払 ・トイレ清掃業務 ・不具合時連絡対応 (現場確認及び修繕)		委託契約件数	件	2.00	2.00	2.00	2.00	0.00
			賃貸借契約件数	件	16.00	16.00	16.00	16.00	0.00
			修繕件数	件	2.00	2.00	2.00	2.00	0.00
使用申請件数			件	7.00	7.00	7.00	7.00	0.00	
対象	②対象 (誰、何を対象にしているのか)		⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
	各運動広場		運動広場数	箇所	2.00	2.00	2.00	2.00	0.00
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
意図	③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)		⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)
	清掃・除草棟の施設管理を行い適正に管理する。		苦情件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

(3) 投入量 (事業費) の推移		30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	期間限定総投入量
投入量	事業費内訳	国庫支出金 千円	0	0	0
		県支出金 千円	0	0	0
		地方債 千円	0	0	0
		使用料・手数料 千円	0	0	0
		その他 千円	0	0	0
		一般財源 千円	3,305	5,803	2,870
	事業費計 (A) 千円	3,305	5,803	2,870	
	正規職員従事人数 人	2.00人	2.00人	2.00人	

事業費の内訳	01年度事業費 実績 (千円)		02年度事業費 予算 (千円)	
	11 需用費	190	11 需用費	299
	12 役務費	14	12 役務費	43
	13 委託料	60	13 委託料	607
	14 使用料及び賃借料	1,921	14 使用料及び賃借料	1,921
	15 工事請負費	3,618		
	合計	5,803	合計	2,870

事務事業名	原方・長岡運動広場管理運営事業	事務事業No.	40102000864	所属課	農林課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 住民の憩いの場として、スポーツを通して親交を深め地域の活性化を目的として整備され、有効活用してもらうため清掃及び維持管理を行っている。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 施設の充実化					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 市で整備し、地域住民の利用が目的であるため政策に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市で整備した運動広場であり、地域住民の憩いの場とするため妥当である。
	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 現状ではこれ以上の向上余地はない。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 維持管理ができず荒地となる可能性がある。
有効性	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input checked="" type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 施設管理 等 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる 他の類似施設(スポーツ施設)と一括管理ができると思われる。
	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 利用者の協力を得ながら管理し、必要最低限の事業費で行っているため、事業費の削減は出来ないが、他の類似施設(スポーツ施設)と一括管理ができれば、人件費の削減は出来ると思われる。
効率性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 運動広場が対象であり公平、公正である。
公平性	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	施設管理が主な事業内容であり、類似施設と一括管理が可能と思われる。 両グラウンドとも、修繕要望があり、28年度で原方グラウンドの東側フェンスの張替修繕、29年度で原方グラウンド北側フェンス補修を行った。 来年度は長岡グラウンドの樹木伐採を予定している。																				
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																			
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																			
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○	×			×	×	×
成果	向上 維持 低下	コスト																			
		削減	維持	増加																	
			○	×																	
		×	×	×																	
		(6) 事務事業優先度評価結果																			
		成果優先度評価結果 ⑧																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>